

障害者週間行事

障害者への理解を深めます

本日1日、杉並区役所（阿佐谷南1-15-1）で、区内の障害者施設（全26箇所）でつくるネットワーク「すぎなみ仕事ねっと」による「障害者のつくる品物フェア」が開催されました。また、このイベントと同様、障害者への理解を深めることを目的に、4日には「ふれあいフェスタ2016」を開催します。リオ2016パラリンピックに出場した大西瞳さんも登場する予定になっています。

12月3日から9日は、障害者週間です。毎年、杉並区でもこの時期に合わせて、障害者への理解を深めるためのイベントを開催しています。本日1日は、区役所での「障害者のつくる品物フェア」で、区内の障害者通所施設26カ所で制作したスカーフやTシャツ、アクセサリ、エコバック、さらに調理パンやクッキーなども人気の商品で、来庁者や区職員でにぎわいました。この販売会は、明日2日も開催されます。



また、12月4日午前10時から午後3時、セシオン杉並（梅里1-22-32）では、「ふれあいフェスタ2016」が開催されます。このイベントには、リオ2016パラリンピック陸上に出場し、9月10日に行われたT42クラス（片大腿切断など）女子走り幅跳びで、3m58cmの記録し6位入賞。さらに、9月17日の同クラス女子100mでも、17秒51の記録で8位入賞を果たした大西瞳さんも登場します。

大西さんは、区内在住。2000年に疾病のため右大腿部を切断し、義足での生活となりました。陸上競技との出会いは、義肢装具士から言われた「走れるようになると綺麗に歩けるようになるよ」の一言だったそうです。11月24日、杉並区からは、大西さんのリオでの活躍に対し、スポーツ栄誉章を授与しました。

ふれあいフェスタでは、映画上映や美術展、模擬店などが予定されていて、大西さんも午後1時からの上映会のステージで、障害者への理解などを呼びかけます。障害のあるなしにかかわらず、週末の1日を楽しみに来ませんか。

【問い合わせ先】 保健福祉部障害者施策課 電話 3312-2111（内線1142）
保健福祉部障害者生活支援課 電話 3312-2111（内線2274）